

催吐リスク PTX

乳 PER840→420+HER8→6/d1

薬剤名	投与経路	投与量	希釈液	点滴時間 (分)	投与日(day)
クロルフェニラミンマレイン	注射	5	mg		1,8,15
ファモチジン	注射	20	mg		1,8,15
デキサメタゾン	注射	6.6	mg 生食	100 mL 30	1,8,15
パージェタ	840	mg/bo	生食	250 mL 60	1
トラスツズマブ	8	mg/kg	生食	250 mL 90	1
パクリタキセル	80	mg/m2	5%糖液	250 mL 60	1,8,15
				mL	
				mL	

内服薬

投与基準等

II. 投与基準 (例:白血球 $\geq 2000/\text{mm}^3$ 、好中球 $\geq 1000/\text{mm}^3$)

- ・HER2 陽性転移性乳がん

- ・左室駆出率 $\geq 50\%$ 、12 か月以内に心疾患(CHF, MI, UAP, control 困難な不整脈)の既往

- ・脳転移は状態が安定し、治療終了から2 か月以上が経過している。

- ・好中球 ≥ 1500 、血小板 ≥ 10 万、Cre < 1.5 、T-Bil < 1.5 、AST $< 2 \times \text{ULN}$

(N Engl J Med 2008;358:1663)

Ⅲ. 減量基準 (例:Grade3 以上の好中球減少時、次回より投与量を80%に減量)

※ 減量基準

明確な規定なし。

Grade 4 以上の重篤な好中球減少、発熱性好中球減少症、血小板減少症および Grade 3 以上の非血液毒性が出現した時は Paclitaxel 60mg/m² に減量。

※ 延期の場合

前回投与日から 6 週間未満の場合の投与は PER 420mg/body 投与。6 週間以上間隔が開く場合は 840mg/body で投与とする。

Ⅳ. 重大な副作用 (例:好中球減少 Grade3 以上37. 5%)

Grade4 の有害事象

敗血症 2%、過敏症 2%、低マグネシウム血症 2%

Grade 3 の有害事象

好中球減少症 6%、疲労 6%、末梢神経障害 4%、下痢 2%、蜂巣炎 2%、浮腫 2%、手足症候群 2%、皮膚乾燥 2%、霧視 2%

添付参考資料(文献・ガイドライン・治験計画書・研究計画書)

ASCO 2013 abstr#606

N Engl J Med 2008;358:1663